

1歳 おめでとう!



氷川町に住む6月で1歳になる アイドルたちをご紹介します!

ひかわっ子 写真館



お姉ちゃんが好き!
よく笑い、よく遊び、
よく寝ます!



ゆき兄、かほ姉と
いっぱい
遊んでるよ!

まつもと そお
松本 昊旺くん (若洲)
平成26年6月16日生まれ
お父さん:貴光さん お母さん:沙織さん

なかしま かすき
中島 和希くん (上鹿島)
平成26年6月22日生まれ
お父さん:誠之さん お母さん:彩さん



このコーナーでは、お子さまの写真を紹介してくれる人を募集しています! 詳しくは、氷川町ホームページをご覧ください。次回は7月生まれのアイドルたちをご紹介します!
(締切日:6月8日(月))お問い合わせ先 氷川町役場 総務課 ☎52-7111

トマト黄化葉巻病のまん延防止にご協力ください

八代地域は全国一位を誇るトマトの大産地です。
近年、コナジラミ類(下写真)が媒介するウイルスによって、八代全域で「トマト黄化葉巻病」「トマト黄化病」による被害が増加しています。
八代地域の基幹産業であるトマトなどの野菜生産を守るには、農家の努力だけでなく、地域住民の皆さまのご理解とご協力が不可欠です。



トマト黄化葉巻病



コナジラミ類

まず、株の上部が黄化し、萎縮してきます。その後、芽先の伸びが止まり、着果せず、やがてハウス全体にまん延し、収量は激減します。葉裏を探すとコナジラミが見られます。

家庭菜園などが強力な感染源になります

トマトやミニトマトを栽培されている学校菜園、家庭菜園などで、写真のような症状が出たまま放置されると、その菜園がトマト黄化葉巻病の強力な感染源となります。

そして、トマト黄化葉巻病のウイルスがコナジラミという小さな虫によって八代地域全体に運ばれ、病気がまん延し、大きな被害となる恐れがあります(コナジラミは風に乗って数十km移動できます)

被害を防ぐためにやっていただきたいこと

菜園で栽培される場合には、コナジラミや病気が発生していないか十分に確認してください。もしも、左の写真のような症状が出たら、次のとおり確実に処理してください。

- ①果実が残っていても、すぐに株ごと抜き取る
 - ②抜き取った株はすぐに土の中に埋めるか、ビニール袋に密封し1週間程度、日なたに放置して確実に枯らした後、燃えるゴミに出す。
- ※発病した部分だけを取り除いても、トマトの株には多量のウイルスが残るため、強力な感染源となり続けます。

八代全域の皆さまへ「一斉除草」のお願い 6月20日(土)から30日(火)まで

トマトの被害を防ぐためには、コナジラミ類の生息・繁殖場所となる雑草などを除去することが最も効果的です。八代全域で「一斉除草」に取り組み、害虫の住みにくい環境づくりをしていただくことが、地域の環境美化にもつながりますので、地域の皆さまのご協力をお願いします。
日程が前後してもかまいませんが、地域全体で一斉に実施することが効果的です。

【お問い合わせ先】 八代地域緊急病害虫対策会議(トマトメロン専門部会) 事務局(八代地域振興局) ☎33-3509

編集後記

今月号では氷川町ソフトボール協会の皆さんを紹介しました。早起きソフトボール大会ということで、取材時は早朝でしたが、軽快な動きで声を出しながらプレーされている皆さんの、楽しそうな姿が印象的でした。会員からは「ソフトボールを通じて知り合いも増えた」というお話も聞くことができ、地域や世代を超えた交流の場としての、スポーツが持つ役割について考えるきっかけとなりました。(今田)